明治期の神坂の風穴分布図

合流ヨリ霧ヶ原へ	12丁
霧ヶ原ヨリ御料林へ	24丁
御料林ヨリ入口迄	9丁
入口ヨリ大岩迄	16丁
追分ヨリ島田迄	6丁
御料林ヨリ百鳥へ	13丁

神坂の風穴分布（明治 41 年 4 月現在）
古道の東山道沿いに条件の良い場所に石垣と上屋を築いて蚕種を保存していた。（出典：『中津川市史下巻近代編 1』）

風穴の遺構
現在では神坂峠に至る林道の両側に石積みの遺構が十ヶ所ほど認められる。

蚕玉神　石碑
明治 38 年神坂村共栄社　建立
復元された風穴の近くに立つ
（当時事務所があったと言われている場所の一角にある。）